

2 施策調査専門委員会

(1) 引継事項

① 特別対策事業の実施状況の点検・評価について

特別対策事業の実施状況を点検・評価した結果を県民に分かりやすく情報提供するため、前年度の事業実績を中心に点検結果報告書を作成しているが、引き続き4つの点検要素（①事業進捗状況、②モニタリング調査結果、③事業モニター意見、④県民フォーラム意見）による評価をしっかりと行っていく。

また、県民フォーラム等の場合は、特別対策事業の点検・評価した結果を県民に分かりやすく情報提供をする機会であるため、施策調査専門委員会には、有識者として支援していただきたい。

② 経済評価の実施について

施策の総合的な評価の一つとして、令和4年度に経済評価の実施を予定している。経済評価については、貨幣価値で評価するにとどまらず、SDGsやグリーンインフラ、Nature-based Solutions(NbS)といった観点からも副次的な効果を含めてどの様に反映させていくのか検討を行い、最終評価報告書暫定版（仮）に反映していく。

③ 施策大綱期間終了時を見据えての点検・評価等について

毎年の特別対策事業の点検・評価により、各事業の実績や様々な事業効果等を確認しているが、令和8年度をもって施策大綱期間が終了することから、今後は、大綱期間終了時を見据えて、施策開始からこれまでの間の事業モニタリング調査結果や令和4年度に実施予定の経済評価の結果も踏まえて、施策の最終評価に向けた検討を行い、最終評価報告書暫定版（仮）を作成する。

併せて、大綱期間終了時を見据えて県民を対象とした特別対策事業の点検・評価結果を発表する報告会の開催や、20年間の事業成果を取りまとめて書籍化すること等の検討を期待する。

(2) 第3期5か年計画における実績

施策調査専門委員会は、施策の進捗や効果を把握するための指標・方法の検討、施策の点検・評価の実施及びそれらの県民への情報提供に関することを所掌事項とし、学識経験者を委員として平成19年5月に発足した。

平成29年度から令和3年度の実績は次のとおり。

年度	計画	委員任期	取組成果等
R3	第3期5か年計画	第6期県民会議委員	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度事業実績を対象に特別対策事業の点検を行い、点検結果報告書原案を作成し、県民会議に提案した。県民会議は、これを取りまとめ、知事に提出した。 ○ 令和4年度に実施予定の経済評価について、評価手法はCVMと代替法を基本とし、自然環境勘定およびNature-Based-Solutionの考え方による評価も併せて行うこととし、県民会議に提案した。 ○ 最終評価報告書暫定とりまとめの作成に向けて、報告書の構成や評価指標について検討を行った。
2			<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和元年度事業実績を対象に特別対策事業の点検を行い、点検結果報告書原案を作成し、県民会議に提案した。県民会議は、これを取りまとめ、知事に提出した。 ○ 令和元年度にとりまとめた「総合的な評価（中間評価）報告書（案）」及び中間評価に基づき作成した「次期（第4期）『かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画』に関する意見書（案）」県民会議に提案した。県民会議は、これを取りまとめ、知事に提出した。 ○ 令和元年度より国の「森林環境譲与税」が譲与されたことを受け、水源環境保全税と森林環境譲与税、それぞれの税を活用して推進する施策が重複していないことを確認した。
1			<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度事業実績を対象に特別対策事業の点検を行い、点検結果報告書原案を作成し、県民会議に提案した。県民会議は、これを取りまとめ、知事に提出した。 ○ 平成30年度に設定した、森林、河川及び地下水の保全・再生ならびに水源環境への負荷軽減に関する10の指標を用いて、施策開始の平成19年度から平成30年度までの実績を踏まえて「総合的な評価（中間評価）報告書（案）」及び「次期（第4期）『かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画』に関する意見書（案）」の作成を行った。

H30	第3期5か年計画	第5期県民会議委員	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度事業実績を対象に特別対策事業の点検を行い、点検結果報告書原案を作成し、県民会議に提案した。県民会議は、これを取りまとめ、知事に提出した。なお、点検結果報告書の作成にあたっては、要点が明確で県民の方が手に取りやすくなるよう報告書のボリュームを抑えるなど、構成についても見直しを行った。 ○ 県民会議主催のワークショップにおいて施策専門委員会として、助言やサポートをし、また「有識者による評価発表」を行った。 ○ 施策の総合的な評価のため、中間評価における指標の検討や第3期以降における経済評価の実施について検討を行った。
29			<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年度事業実績を対象に特別対策事業の点検を行うとともに、第2期5か年の取組全体について総括する点検結果報告書原案を作成し、県民会議に提案した。県民会議は、これを取りまとめ、知事に提出した。 ○ 県が施策の実施効果を評価するために行う「水環境モニタリング調査」や個別事業のモニタリング調査の手法等について、専門的立場から意見を述べ、見直しを図った。 ○ 施策の総合的な評価の進め方について検討し、平成30年度に総合的な評価ワークショップの開催、平成32年度に「施策の中間評価報告書」及び「次期実行5か年計画に関する意見書」を作成する方針を県民会議に提示した。